

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)		
事務事業名(事業番号)	青少年相談室管理運営経費	事業番号	185
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-10 青少年の健全育成
	施策目標	地域で青少年を育む環境が充実したまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	児童・生徒、保護者、地域住民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	青少年の健全な育成を助長することを目的とし、青少年に関係ある各機関及び団体が連絡協調を図りながら、有効適切な指導、助言等を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	非行や登校拒否(不登校)、いじめ、自殺などの悩みや苦しみなどから青少年を救うことができる。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 年間街頭補導活動実施回数	15回	15回					15回	15回
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		3,260		2,935		3,232		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	9				9		
	一般財源	3,251		2,935		3,223		
人員(人工)		0.17		0.17		0.17		
職員人件費 (=人員(人工)×8,081千円)		1,374		1,374		1,374		
総事業費 (=事業費+職員人件費)		4,634		4,309		4,606		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)		308		287				
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	スマートフォンや携帯ゲーム等の普及により、SNS関連の新たな青少年問題も多く発生しており、そうしたトラブルや相談についても柔軟に対応できるよう、青少年に関するさまざまな会議の中で議題として取り組むとともに、学校や関係機関との連携強化を図っている。
今後の動向・市民ニーズなど	根室の将来の担い手である青少年の健全育成は市民全ての願いであり、本事業はそれを目的として実施していることから、市民ニーズは高い。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	悩みなどに対して相談や指導を行い、青少年及び保護者の心のセーフティネットとして相談室が機能することにより、青少年を取り巻く様々な問題が解決されることから、青少年の健全育成が図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 児童生徒の保護者、学校、公共機関、関係団等との連携協力や情報交換などが必要であり、また、個人情報も多いことから、市が実施すべきと考える。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 常に変わる青少年を取り巻く環境に注視し、悩みや問題を抱える青少年へ適切な相談・指導を行えるよう、現在の体制を維持する。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 状況に応じて効率的かつ効果的な事業の実施を図っていきたい。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業の目的及び効果を勘案すると、統合し得る類似した事業がない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 家庭、学校及び関係機関と連携し青少年健全育成を推進していることから、公費で実施することが望ましい。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月

平成28年8月

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)		
事務事業名(事業番号)	放課後教室管理運営経費	事業番号	372
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-10 青少年の健全育成
	施策目標	地域で青少年を育む環境が充実したまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市内の児童
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	放課後教室等の設置・管理運営、留守家庭児童会・登録児童会の運営及び放課後子どもプランの実施により、地域の協力を得ながら、放課後等における児童への遊びや生活の場を提供するとともに、健全育成に必要な学習や活動等を実施している。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	保護者の就労や疾病、介護等により昼間家庭での養育を受けることができない児童をはじめ、全ての児童が放課後等に安心・安全な居場所を得られるほか、様々な体験活動や交流活動等とおして発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能となることから、自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣が確立され、子どもの健全育成が図られる。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 地域ボランティア人数	4人	4人					10人	10人
2 放課後教室における実施事業数	101事業	102事業					110事業	110事業
3 放課後教室における実施事業参加者数	4,589人	4,589人					5,000人	5,000人
4								
事業費(=下記内訳計)			H27予算		H27決算		H28予算	
			78,730		75,705		74,207	
内訳	国道支出金		14,775		21,414		16,766	
	地方債							
	その他		284		250		265	
	一般財源		63,671		54,041		57,176	
人員(人工)			2.00		2.00		2.00	
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)			16,162		16,162		16,162	
総事業費(=事業費+職員人件費)			94,892		91,867		90,369	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			23,723		22,966			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)			939		900			
単位コスト実績値 3(=総事業費÷成果実績値)			20		20			

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	登録児童の定員及び指導員の配置等について適正化を図り、必要に応じた拡充などを検討している。
今後の動向・市民ニーズなど	共働き世帯、ひとり親世帯の増加や、留守家庭児童会等の対象範囲の拡大に伴い、少子化により児童数が減少している一方で入会を希望する児童が増加し、また放課後教室等の利用が増大している。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	放課後の安心・安全な居場所づくりやプラン事業の実施により、子どもたちの健全育成が図られるとともに、保護者が安心して働ける環境づくりに寄与していることから、家庭と仕事の両立が必要な子育て世帯への支援につながっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 子どもたちの教育・健全育成が本事業の目的であり、実施には保護者や学校だけでなく、様々な機関との連携が必要なため、外部委託は馴染まないが、制度上は可能であり、また他の自治体では実施している地域もあることから、今後検討していきたいと考えている。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 留守家庭児童会等の入会希望者や放課後教室等の利用者が一部の教室で増加している一方で、各教室間の登録率及び利用率の不均衡、少子化による対象児童の減少といった課題も発生していることから、入会児童の定員数や指導員の配置数について見直しが必要であると考えている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 放課後教室等の利用児童数の増や放課後プラン事業の拡充により、事業費の節減は現状難しいが、より効率的かつ効果的な事業の実施を図っていきたい。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状類似する事業がないため、統合する可能性は低い。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 放課後教室等で実施する行事にかかる費用(飲食費等)を一部負担していただいております。子ども・子育て支援計画の基本的な視点に基づき、これ以上の負担は求めるべきでは無いと考える。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替 ) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成28年7月

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【平成27年度】

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)		
事務事業名(事業番号)	子どもの社会教育参加促進事業	事業番号	12378
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	3-10 青少年の健全育成
	施策目標	地域で青少年を育む環境が充実したまち

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	幼児(3歳以上)、小学生
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内の子どもたち(3歳以上の幼児及び小学生)を対象に、市内で開催される各種社会教育関係事業への参加や市内外の社会教育施設の見学を奨励し、子どもたちが学ぶ力や考える力、変化に対応した生き抜く力を伸ばし、豊かな人間性や社会性を身につけるよう、本事業を実施している。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	各種社会教育関係事業の内容に応じて参加した子どもたちにポイントを付与し、一定のポイント数により称号を授与することにより、社会教育関係事業への参加促進が図られ、ひいては子どもたちが将来に向けて必要となる社会的自立や社会への積極的な参加が促進される。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 わんぱくチャレンジ対象事業件数	484件	484件					500件	500件
2 わんぱくチャレンジ認定者数(延べ数)	105人	105人					110人	110人
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H27予算		H27決算		H28予算		
		326		298		288		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			326	298		288	
人員(人工)				0.17	0.17		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×8,081千円)				1,374	1,374		1,374	
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,700	1,672		1,662	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				3	3			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)				16	15			

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	次代を担う子どもたちの人間性や社会性を育むうえで重要な体験活動に積極的に参加する動機づけとなり、また、その体験活動をとおして、地域の方々とのコミュニケーションが図られていることから、市民ニーズは高い。

#### 5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	社会教育関係事業への積極参加によりポイントを多く集めた子どもは幼稚園や小学校の全校集会等で表彰されることから、他の子どもたちへの参加意欲の向上につながっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 公共機関、学校、地域団体などとの連携協力が不可欠の事業であるため、外部委託は馴染まない。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 少子化による参加対象児童数の減少が懸念されていることから、積極的なPR、魅力的な対象事業の掘り起こしなど、子どもたちの参加意識を高揚させる取り組みが必要であると考えている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 状況に応じて効率的かつ効果的な事業の実施を図っていきたいと考えている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本事業の目的及び効果を勘案すると、統合し得る類似した事業がない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 本事業は子どもたちの社会教育関係事業への参加促進を目的としていることから、その性質上費用を負担を求めることは望ましくない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月

平成28年8月